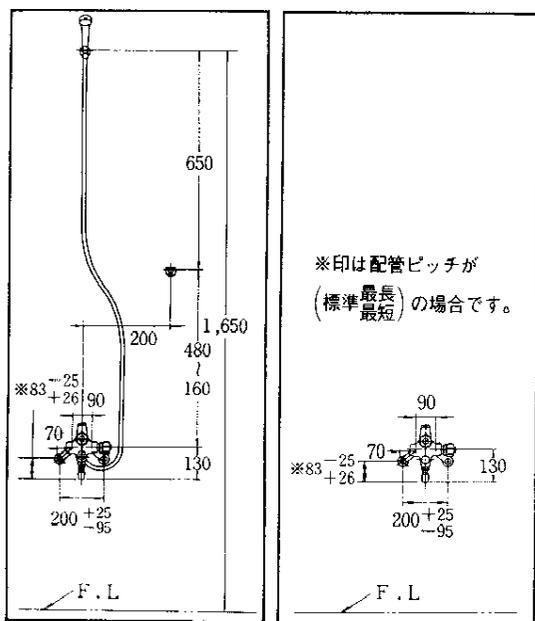


“ファミリーシリーズ”“自動みずとめ” サーモスタットシャワーバス金具・混合栓 取付説明書

完成図

シャワーバス金具
TM545CG
TM545CGM

混合栓
TM545AG



(2)石油瞬間湯沸器及び貯湯式温水器と組合せる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力 0.5kgf/cm²
最高圧力…… 6.0kgf/cm²

- (a) 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- (b) 給水圧力が6.0kgf/cm²を越える場合は、市販の減圧弁で2.0kgf/cm²程度に減圧してください。
2. 給湯温度は使用する温度より10℃以上高くしてください。ただし約70℃以上の温水は出ないようにしてあります。
3. 給湯に蒸気を使用しないでください。
4. 湯・水を逆配管しないでください。

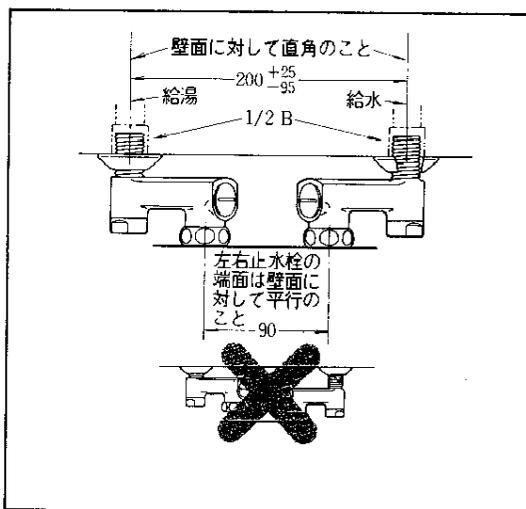
なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

器具の取付け

1. 給水管内の清掃

器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

2. 止水栓の取付け



使用条件

1. 使用水圧

(1)ガス瞬間湯沸器と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水圧…… (表参照)
最高水圧……… 6.0kgf/cm²

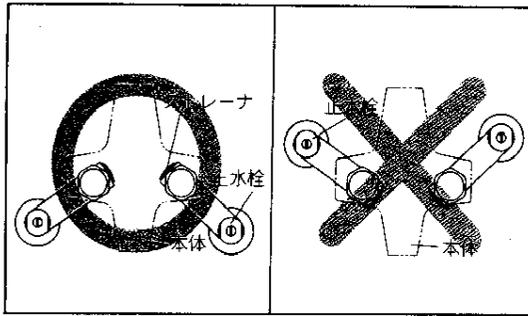
器具入口部における最低必要水圧 (kgf/cm²)

給湯機タイプと号数		普通シャワー	マッサージ
従来タイプ	8号	—	—
	10号	—	—
	12号	A+1.1	A+1.5
比例制御タイプ	TOTO カスタム 10号	—	—
	16号	0.8	0.9
	20号	0.8	0.9
	TOTO トリコン 16号	0.7	0.8
	20号	0.8	0.9
	24号	0.6	0.7
	アクティ-31	0.6	0.7
TOTO コマンド 32号	0.6	0.7	
TOTO コマンド	16号	0.6	0.7
	24号	0.6	0.7

以上は下記条件を想定して求めた水圧です。

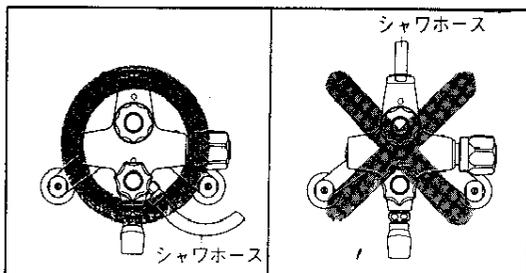
- 切替ハンドルは全開 ● 夏季水温 25℃
- 湯沸器温度調節は「高温」に設定
- シャワー吐水温度 42℃ ● 給湯配管長 5m

※止水栓の取付位置が本体よりも上になるとストレーナの着脱ができません。



3. シャワホースの取付け(シャワバス金具の場合)

- 本体を止水栓に接続する前にシャワホースを本体に取付けてください。
- シャワホースは止水栓の下から取り出してください。



温度調節

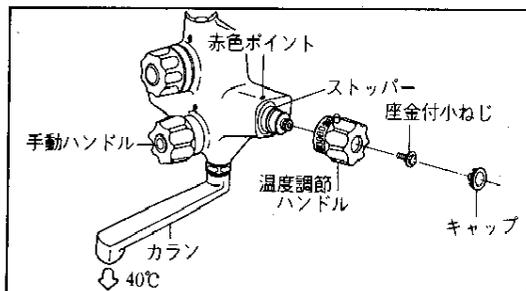
工場では温度調節をしていますが取付現場の圧力状況などによって、目盛通りの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

調節する前に次のことを確かめてください。

- 止水栓は全開になっているか。
- ストレーナのごみづまりはないか。
- 十分な温度の湯がきているか。

● 調節要領

- (1) カランより吐水させて温度調節ハンドルの目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回す。なお、高温側へ回すときは安全ボタンを押してください。
- (2) その位置で温度調節ハンドルが回らないように注意してキャップ、小ねじを外しハンドルを抜き取る。なお、ストッパーが外れたときは分解と点検の項に示す位置に正しくはめてください。



- (3) 温度調節ハンドルの“40”の目盛を赤色ポイントに合わせてハンドルをはめ、小ねじで固定しキャップをはめる。

最大設定量の調節

この器具は目盛300(約300ℓ)まで設定できますが、浴槽の適量以上、設定ハンドルが回らないように最大設定量の調節をすることができます。

お客様と相談のうえ、「ご愛用のしおり」の最大設定量の調節方法(10・11ページ)を参照して必ず調節してください。

ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり水又は熱湯しかでなくなるなど十分な機能が發揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。

また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導願います。

お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でふくこと。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3. 酸性洗剤はめっきを侵しますので、使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分に水洗いすること。

